

地域力発信！現場を支える人たち ～現場編～

かしょうざいりょうちょうさ

河床材料調査



R 1 烏川・神流川河床材料調査
調査会社：応用地質株式会社
取材日：令和2年1月20日

河床材料調査とは

河床材料（かしょうざいりょう）とは、川底に堆積している巨石や石、砂などのことです。河床材料調査とは、流砂の移動量や河床の変動算定など河道計画に必要な基礎資料として、粒度分布の調査を行うものです。調査地点は原則として河川の縦断方向については1km間隔、1断面につき3点をとります。今回は線格子法という手法で粒度分布の調査を行っている現場を取材させていただきました。

線格子法を用いた河床材料調査の流れ

1



計測する地点に巻尺で直線を張る。取材時は30mの直線でした。

2



直線上に最大粒径以上の一定間隔で河床材料を採取する。取材時は30cmごと、合計100個の材料を採取していました。

3



採取した石の長径・中径・短径を計測、記録する。
①～③を1断面につき3カ所、同様に計測・記録する。

4



記録結果から個数百分率を用いて、粒度曲線を作成し、代表的な粒径を求める。

現場を支える技術者さんにインタビュー



趣味は
ゴルフと
ギターです。

ランチは
食べログで
探します。

趣味は
旅行です。

ラーメンが
好きです。

趣味は読書、
ドライブ、
野球です。



専任リーダー 上野さん

好きな言葉（座右の銘）

☆信じる者は救われる☆

入社16年目 出身地：島根県
建設業界に興味があり、大学で専門に学び、その中でも「地盤」が面白いと感じた為、今の会社に入社しました。
ゴルフが好きで、ゴルフ歴15年です！好きな川は、高津川。群馬の好きなところは、美味しいものが多いところです。（ラーメン、こんにやく等）



主任 箕浦さん

好きな言葉（座右の銘）

☆やる時はやる☆

入社10年目 出身地：宮城県（仙台市）
大学の専攻が「地盤工学」で、その知識を仕事に活かしたいと思い、この業界へ。身体を動かすのが好きで、休日はジムに行ったり、料理をしたりとアクティブに過ごしています。
好きな川は、石狩川。群馬の好きなところは、美味しいものが多いところです。（ソースカツ丼、釜飯等）



田中さん

好きな言葉（座右の銘）

☆オンオフの切替は大事☆

入社2年目 出身地：岩手県
東日本大震災を経験し、それを機に土木に興味を持ち、大学で「地盤工学」を専攻し、この業界へ。勝負飯は焼肉。
ストレス解消法は、バッティングセンターに行くこと。好きな川は、常呂川。群馬の好きなところは、暖かくて過ごしやすいくところです。

業務に関するインタビュー



Q どれくらいの周期で調査を行っていますか？

5年に1回を目安。但し、大きな出水などが発生した際は、河川の状況が変わる為、時期に関係なく調査を行っています。

Q この仕事をしていて、良かったことは？

自然の中の調査なので、気分転換になっています。

Q 業務上、気をつけていることはありますか？

ライフジャケットや手袋を着用し、安全面に気を付けています。
近隣の方に迷惑がかからないように気を配っています。

取材を終えて

優しさに溢れた現場でした。応用地質の皆様の気遣いも素晴らしく（草木が生い茂る場所ではさりげなく道を作ってくださいたり等）、終始和やかに取材をさせていただくことができました。愛情溢れる日々の努力が、私達の安全を守っているのだと実感いたしました。（山中、石田）

安心
安全

